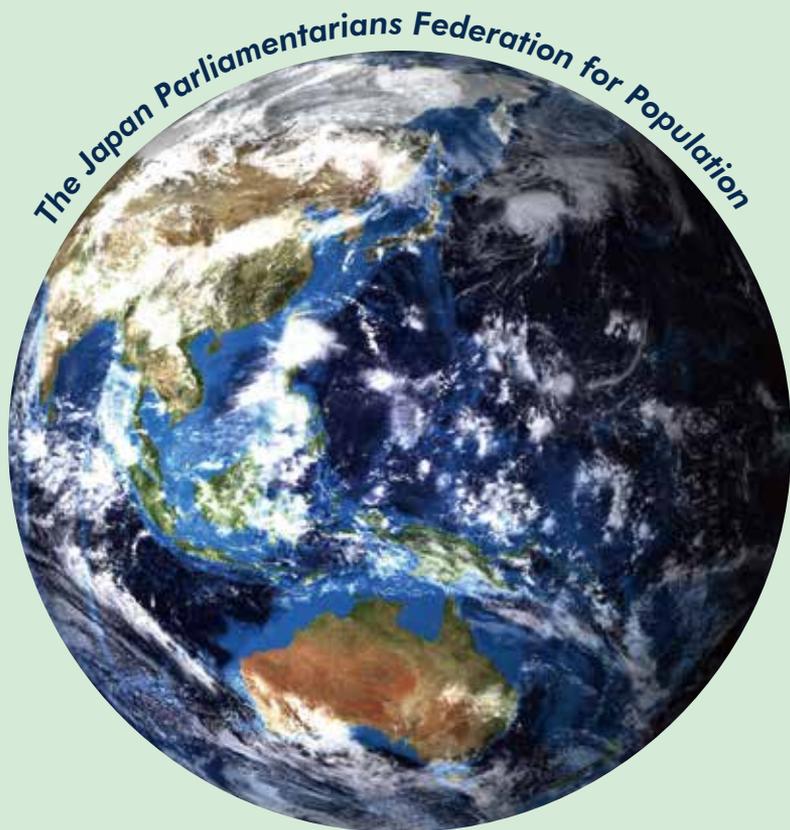


JPPF

国際人口問題議員懇談会



Since 1974

人口問題に取り組むJPPF



人口問題は、個人の人生に深く関わる問題であり、誰かが強制することは決してできません。その解決は、一人ひとりの理解に基づいて行われるべきであり、国民が受け入れやすい人口政策や、国民にとって望ましい人口プログラムを、国民の代表である国会議員が責任を持って推進することが重要となります。

1973年、岸信介元首相を団長とする日本の国会議員団は、アジアの人口事情を視察し、人口急増が開発途上国の社会開発・経済発展に重大な支障をきたしていることを目の当たりにして、この分野の日本の国際協力の重要性を強く認識しました。そこで、人口分野に対する国際協力を支援し、日本の経験を世界に伝えるべく、1974年4月、人口問題とそれを取り巻く資源・食料危機に深い関心を寄せる国会議員が、世界初の超党派議員組織である「国際人口問題議員懇談会(JPPF)」を結成しました。

私たちの地球環境は非常に脆弱なものであり、持続可能な開発の達成には人口問題の解決が必要不可欠です。JPPFは、国連人口基金(UNFPA)をはじめとする国際機関や国際家族計画連盟(IPPF)等のNGOと密接に協力し、地域の特性に合わせた活動を推進するために、世界各地域の人口・開発に関する議員フォーラムの設立とネットワーキングを積極的に支援してきました。

現在では、各地域議員フォーラムや国内委員会との密接な連携の下、数多くの国際会議を通じて、関連立法・政策立案を支援し、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献しています。

日本から発信する国際協力



JPPFは世界各地議員フォーラムと連携し、国内外で数多くの国際会議等を主導し、様々な成果を上げています。アジアにおいては、AFPPD議長国としてAFPPD活動にも積極的に参加しています。

特筆すべき成果の一つとして、1994年の国際人口開発会議(ICPD)行動計画への貢献があります。JPPFはエジプト・カイロでICPDにあわせて「国際人口開発議員会議(ICPPD)」を主導し、宣言文を起草しました。採択された宣言文は、ICPD 行動計画の基調や理念が明記されている「前文」と「原則」に全面的に反映されました。そしてICPPDを機に、アフリカ・アラブ地域に人口・開発国会議員フォーラムが設立されました。また、同様にJPPF主導で1999年に実施された「ICPD 5年評価のための国際議員フォーラム(IFP)」を契機に、ヨーロッパ地域の人口・開発議員フォーラムが設立されました。

JPPFは人口分野にとどまらず、ハイレベル政府間会議にも貢献しています。特にサミットに関しては、2008年G8北海道洞爺湖サミットにあわせ、人口と持続可能な開発に関するG8国際国会議員会議を開催、2016年にはG7伊勢志摩サミットに向けた世界人口開発議員会議(GCPPD)を開催し、議員会議宣言文の形成を主導しました。GCPPD宣言は、サミット首脳宣言に色濃く反映されるなど、日本の国際保健外交の一翼を担うとともに、国民の代表としての世界各国の国会議員の声を政府間協議に反映させる上で大きな役割を担いました。

グローバル・パートナーシップの構築



JPPFは国際会議等の実施を通じて、人口問題の取り組みには、各国の国民に向けた説明責任(アカウンタビリティ)、透明性(トランスペアレンシー)、優れた統治(グッドガバナンス)が重要であり、その推進における国会議員の具体的役割を明確化してきました。これは人口問題にとどまらず、持続可能な開発目標(SDGs)を含む「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の達成の重要な要件として挙げられている「グローバル・パートナーシップ」を達成し、民主主義を実現する基盤となるものです。JPPFは国民に向けた説明責任と透明性の確立のための活動を、日本発の国際イニシアティブとして推進しています。

成果例

JPPFは、事務局であるアジア・人口開発協会(APDA)による調査研究事業等から人口・開発分野の課題を見出し、日本だけでなく各国政府・国会に働きかけることで、これらの問題の解決に寄与してきました。

● ウガンダ、ザンビア、ケニア

日本信託基金(JTF)による国会議員の役割強化のプロジェクトを通じて、人口プロジェクト推進の条件となる、国民に対する説明責任と透明性の重要性と具体的対策が明らかになりました。この一連の事業の中から、ウガンダ、ザンビアでは参加議員によってODAプロジェクトの国会報告を義務付ける立法がなされ、ケニアでは憲法改正に寄与しました。

● ベトナム、カンボジア、インドネシア、ラオス、ジブチ

JPPFとAPDAの支援により、ベトナム、カンボジア、インドネシア、ラオス、ジブチ等の国々で人口と開発に関する国内委員会が設立

され、立法、資源動員、知識共有、啓発活動といった取り組みが強化されました。一例として、ベトナム人口・開発議連(VAPPD)は10年でICPD行動計画に準拠した徹底した立法化を行い、国の合計特殊出生率(TFR)の半減に寄与しました。

● カザフスタン

APDAの農業調査を基に、農業システムの構造的課題が明らかになり、その内容は、JPFPを通じてカザフスタン上院公衆衛生委員長に提出され、同国の財務大臣による農業税制改革を促し、食料増産に貢献しました。

● カンボジア

APDAによる現地調査で、日本のODAで実施するインフラ整備プロジェクトに伴い、HIV罹患率が上昇する可能性が指摘されました。そのためJPFPは、日本のODA事業にHIV/エイズ感染予防プログラムを組み込む働きかけを行い、ODA事業に伴うHIV罹患率の上昇を食い止めました。これは日本が世界に誇るODAの成功事例となり、ベトナム、タイ、インドネシア等においても同様の取り組みが行われました。



撮影場所：スリランカ



撮影場所：ザンビア



撮影場所：モロッコ



撮影場所：ウガンダ

JPFP入会のご案内

日本が創始した人口分野の国会議員活動は、日本発の国際協力として大きな比較優位を持ち、日本のイニシアティブが期待される分野です。持続可能な開発への貢献を通じ、日本の国際的なプレゼンスをより一層高めるためにも、皆様のご参加をお待ちしております。

「国際人口問題議員懇談会(JPFP)」に入会を希望される方は、JPFP事務局までご連絡ください。

国際人口問題議員懇談会(JPFP)事務局

公益財団法人 アジア人口・開発協会(APDA)内
〒105-0003 東京都港区西新橋2-19-5 カザマビル8階

Tel: (03)5404-8844

Fax: (03)5404-8845

E-mail: apda@apda.jp

Webサイト: <http://www.apda.jp>



■ JPFP 歴代会長



初代会長
岸 信介
元内閣総理大臣
1974~1979



第2代会長
福田 赳夫
元内閣総理大臣
1979~1990



第5代会長
福田 康夫
元内閣総理大臣
2007~2012



第6代会長
谷垣 禎一
元法務大臣
2013~2017



第3代会長
安倍 晋太郎
元外務大臣
1990~1991



第4代会長
中山 太郎
元外務大臣
1991~2007



第7代会長
上川 陽子
元法務大臣
2019~現在

■ JPFP 要史

1952 国際家族計画連盟 (IPPF) 発足
●発起人の1人は加藤シヅエ参議院議員



1969 国連人口活動基金 (UNFPA: 現在の国連人口基金) 発足
●岸信介元内閣総理大臣をはじめとする日本の主導的政治家が設立を支援



1974 国際人口問題議員懇談会 (JPFP) 設立
岸信介元内閣総理大臣が初代JPFP会長に就任

1979 国際人口開発議員会議 (ICPPD) 開催 (スリランカ・コロンボ)



岸信介JPFP会長が国連平和賞を受賞

福田赳夫元内閣総理大臣が第2代JPFP会長に就任

1981 人口と開発に関するアジア国会議員会議 (ACPPD) 開催 (中国・北京)
●人口と開発に関するアジア議員フォーラム (AFPPD) およびその設立母体として財団法人アジア人口・開発協会 (APDA) の設立を議決



福田赳夫JPFP会長が国連平和賞を受賞

1982 アジア人口・開発協会 (APDA) 創設
●初代理事長に田中龍夫衆議院議員が就任
●JPFP事務局がジョイセフからAPDAに移行

AFPPD発足
●初代議長に佐藤隆JPFP幹事長が就任

人口と開発に関する国会議員世界委員会 (GCPPD) 設立
●初代議長に福田赳夫JPFP会長が就任

人口と開発に関するアメリカ地域議員グループ (IAPG) 設立



1983 インターアクションカウンシル (OBサミット) 設立
●福田赳夫JPFP会長が名誉会長に就任



1984 国際人口開発議員会議 (ICPPD) を第4回国際人口会議にあわせて開催 (メキシコ・メキシコシティ)

1985 佐藤隆JPFP幹事長・初代AFPPD議長が国連平和賞を受賞



1988 加藤シヅエ元参議院議員・JPFP幹事が国連人口賞を受賞

1990 安倍晋太郎元外務大臣が第3代JPFP会長に就任

1991 中山太郎元外務大臣が第4代JPFP会長に就任

1993 櫻井新JPFP幹事長が第2代AFPPD議長に就任



左藤隆君国連平和賞

1994 国際人口開発議員会議(ICPPD)を国際人口開発会議(ICPD)に先駆けて開催(エジプト・カイロ)



1995 国際人口社会開発議員会議(IMP PSD)を世界社会開発サミット(WSSD)にあわせて開催(デンマーク・コペンハーゲン)

第4回世界女性会議(FWCW)にあわせて国際女性人口開発議員会議(IMPGPD)を開催(日本・東京)



1996 国際人口・食糧安全保障・開発議員会議(IPMFSPD)を世界食料サミット(WFS)にあわせて開催(スイス・ジュネーブ)

1997 人口と開発に関するアフリカ・アラブ議員フォーラム(FAAPPD)設立



1999 ICPD5年評価のための国際議員フォーラム(IFP)開催(オランダ・ハーグ)

2000 人口と開発に関するヨーロッパ地域議員フォーラム(IEPPFD)設立

谷津義男JPFP幹事長が第3代AFPPD議長に就任

2005 福田康夫元内閣官房長官が第4代AFPPD議長に就任



2006 国際人口開発会議(ICPD)行動計画実施のための国際国会議員会議(IPCI/ICPD)開催(タイ・バンコク)
●福田康夫AFPPD議長が本会議の議長を務める



2007 福田康夫元内閣官房長官が第5代JPFP会長に就任

2008 人口と持続可能な開発に関するG8国際国会議員会議開催(日本・東京)
●福田康夫内閣総理大臣が開会宣言を行う



2009 国連ラファエル・M・サラス記念講演で福田康夫元総理大臣・AFPPD議長・JPFP会長が講演(アメリカ・ニューヨーク)

2010 AFPPDが国連人口賞を受賞
●福田康夫元総理大臣・AFPPD議長・JPFP会長が授与式に出席



2013 武見敬三JPFP幹事長が第5代AFPPD議長に就任

谷垣禎一元法務大臣が第6代JPFP会長に就任

2016 G7伊勢志摩サミットに向けた世界人口開発議員会議(GCPPD)開催(日本・東京)
●安倍晋三内閣総理大臣が基調演説を行う



2019 上川陽子元法務大臣が第7代JPFP会長に就任